平成 18 年 12 月 18 日
内閣府政策統括官
(科学技術政策担当)

本日のH - Aロケット 11号機の打ち上げに関しまして、別紙のとおり高市
内閣府特命担当大臣(科学技術政策)談話を発表します。

連絡先：内閣府政策統括官(科学技術政策担当)付
 フロンティア担当 福井、副島
T E L : 03-3581-9261
F A X : 03-3581-9969

H - A ロケット 11号機の打上げについて
〔 内閣府特命担当大臣（科学技術政策）談話 〕

- 1 . 本日、技術試験衛星 型「きく 8号」を搭載したH - A ロケット 11号機の打ち上げが成功したとの報告を受けました。前回に続く連続 5機 の打上げ成功を大変喜ばしく思います。
- 2 . H - A ロケットについては、総合科学技術会議において我が国の基幹ロケットとして位置付け、世界水準を上回る信頼性の確立を目標としておりますので、今般の連続した打上げ成功は、その取り組みが着実に行われた結果と評価しています。
- 3 . 今回打上げられた「きく 8号」は、世界最大級の大型展開アンテナ等の、最先端の衛星通信技術の実証試験を行うものであり、今後宇宙を利用した新しい情報通信が大きく進展することが期待されます。
- 4 . 私としても科学技術創造立国を標榜する我が国の科学技術政策の担当大臣として、今後とも宇宙開発利用の発展に尽力していきたいと考えております。

平成 18年 12月 18日

内閣府特命担当大臣（科学技術政策）

高 市 早 苗